

3. 大腸がん

○

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数		治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		内視鏡的治療		化学療法	放射線療法		光線力学療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容	治療内容	治療実績	医師の専門分野
1 消化器内科	14	10	状況	×	×	○	○	○	×	×	内視鏡による早期診断と早期治療に努めています。	ア	消化器内科 http://www.gh.opho.jp/patient/examination/34.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	あり	あり	あり	なし	なし		イ	http://			
2 消化器外科	6	3	状況	○	○	○	○	○	×	×	胃がんでは早期症例では患者さんの早期回復と機能温存を目指したお腹を大きく切らない鏡視下手術・迷走神経や幽門輪の温存手術を進行症例では強力な化学療法を術前に用い術後も積極的に化学療法を付加することで治癒を目指すことを、最新の知見に基づいて行います。手術と化学療法を上手	ア	外科 http://www.gh.opho.jp/patient/examination/38.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	あり	あり	なし	なし		イ	http://			
3 放射線治療	2	2	状況	×	×	×	×	×	○	×	脳転移に対する定位照射、骨転移の緩和照射などを行っています。	ア	放射線治療科 http://www.gh.opho.jp/patient/examination/75.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		イ	http://			
4			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			
5			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 結腸がん、直腸がん、肛門管がん
 結腸がん、直腸がん、肛門管がん